



「陽光（さん）とかがやくみらいっ子マップ」を配付しました

23日（土）の学級懇談会の際に、菊陽町教育委員会、菊陽町幼保小中連携推進協議会で作成された標題のマップを配付しました。色鮮やかで温かみのある紙面の本マップは、菊陽町のすべての子供が愛情に満たされ、健康で豊かな生活の基盤を築きつつ、自分の夢に向かって挑戦し続けるために大切なことをわかりやすく示し、子育てや保育・教育のよりどころとするために作成されました。15才までに付けたい力が示されているとともに、子どもの教育に関わるすべての関係者が共有しておきたい内容です。ぜひ、ご家庭でも折に触れて見ていただきたいと思います。子供さんたちと話すきっかけや地域の中で取り上げたい話題になりそうなこともいろいろと記載されています。ぜひ、様々な形でご活用ください。



前途洋々

授業参観・学級懇談会お世話になりました。

23日（土）はお忙しい中、授業参観及び学級懇談会に参加いただきありがとうございました。一つ学年が上がり、張り切っている子供たちの様子をご覧いただけたと思います。学級懇談会の冒頭、私から本年度の学校の経営方針等についてお話をさせていただきました。最後の部分でお話したことを、再度ここに掲載します。

- 子どもの「学び」 → 最終的に「自立」へつながるもの
- 子どもは毎日「小さな旅」を繰り返している。その旅の過程で様々な失敗はあるかもしれないが、大人からの愛情と周囲との豊かな関わり合いを土台として、人への思いやりやトラブルの対処方法など、その失敗を通し、様々なことを少しずつ学んでいく。学校は子供たち一人一人の「旅」を支える存在でありたい。

本校は小規模校ですが、小規模校のよさ、強みを生かしながら教育活動を展開していきます。今後とも、保護者の皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

授業・懇談会をのぞいてみました！（すべての学年ではなく、すみません）



3年生の道徳の授業では、たくさんの子供たちが自分の考えをはっきりと述べていました。ぐっと成長したような気がします。



1年生の授業で、保護者と一緒にあさがおの鉢に土入れをしている様子です。おうちの人教室にいと、子供たちはとてもうれしそうな表情をしますね！



5年生の懇談会では、稲葉先生から、子供たちのよさ、優しさについて、具体的な場面が語られていました。さすが高学年！